

福知山医師会だより

あかひげ

2007年



表紙によせて

夏の夜を彩る由良川に上がる花火、華やかな煌きの余韻を残し消えてゆく花火、この数秒にも満たない出来事に私たちは栄枯盛衰の衰れを感じる情緒を持っています。

その美しさが一瞬のものであるが故、私たちは花火を愛さずにはいられないのでしょうか。

さて、人類を創った神様がいたとしたら、私たちの一生もまた、花火のように数秒にも満たない出来事としてその目に映るのでしょうか。

■新しい胃がん検診

■医療・介護・福祉を守る

府民集会開催される

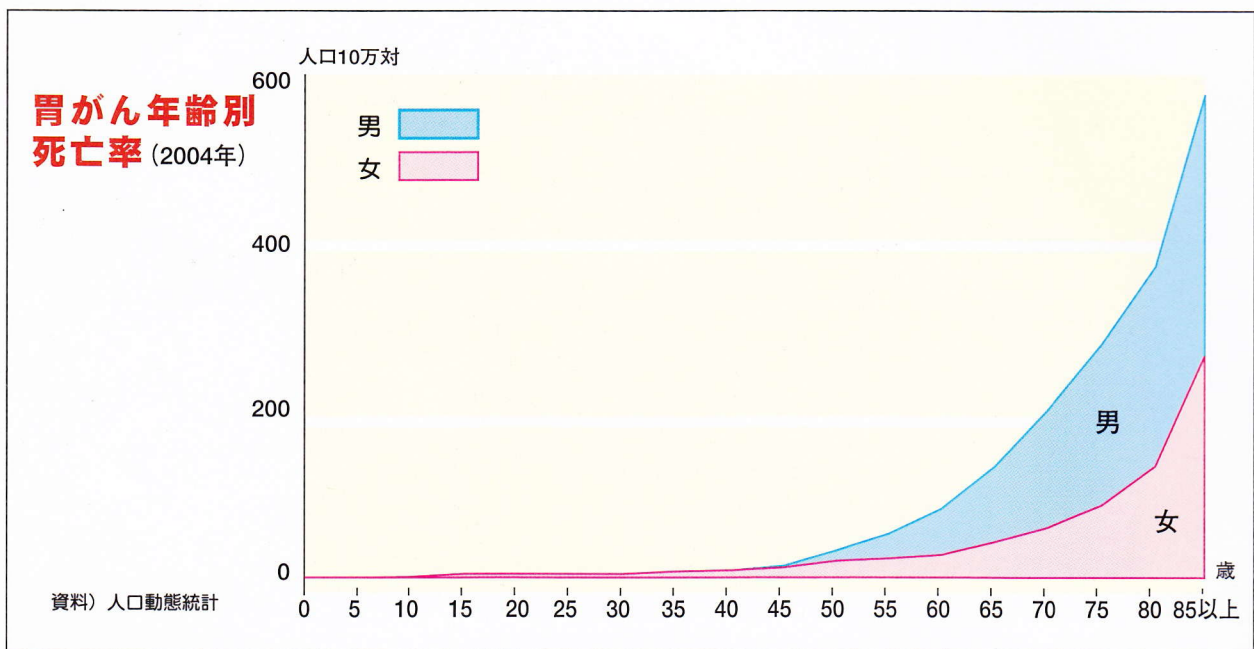
■基本健診を受けましょう

新しい胃がん検診

血液検査法の導入

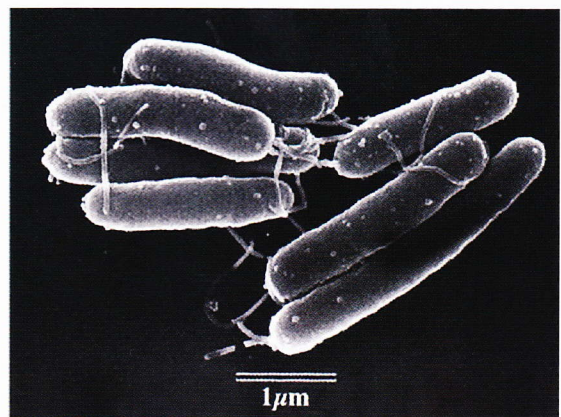
今年度より、新たに福知山市の胃がん検診に血液検査法を導入することになりました。この検査法は、血液検査により胃がんになりやすい人たち（高危険群）を

見つけ出すことを目的としています。40歳から65歳までの5歳毎の節目の歳に、この検査か、従来のバリウム検査かのどちらかを選択できます。



がんになりやすい胃を見つける

最近の研究によると、胃がんの多くは、高度に萎縮した胃粘膜（萎縮性慢性胃炎）に発生することがわかっており、この胃炎は、胃に生息する特別な細菌（ヘリコバクター・ピロリ菌）に長い間感染することで生じると考えられています。つまり、このピロリ菌に感染しているかどうか、また、胃の萎縮がどの程度進行しているかを知ることによって、がんになりやすい胃かどうかを調べることができます。



ピロリ菌

M.Nakao, J. Clin. Gastroenterol., 1995

より多くの市民に検診を

ここで気をつけなければいけないことは、この血液検査法が胃がんそのものを発見するものではないということです。あくまでもこの検査法は、胃がんになりやすい状態の胃かどうかを調べる検査で、いわば「胃の健康度チェック」と考えるべ

き検査といえます。この検査が陽性であっても、必ずしも胃がんがあるとは言えません。したがって、胃がんの診断には、現在最も信頼できる胃の内視鏡検査を受けてもらう必要があります。

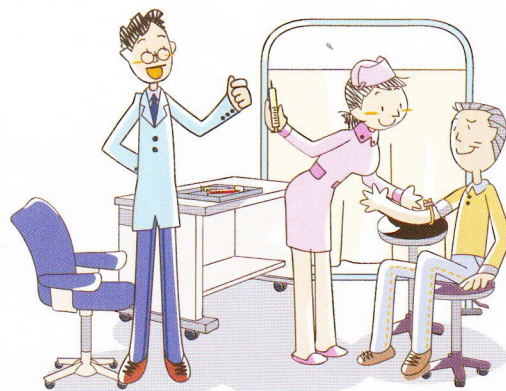
効率よく胃がんを発見

現在、行われているバリウム検査は、福知山市内で2000数百人の人が受診していますが、胃がんの発見率は1000人に1人程度の割合で、早期胃がんの発見率も決して高いものではありません。その原因のひとつはバリウム検査の精度の限界もありますが、胃がん検診の受診率の低さに加え、受診者の中には胃がんになりにくい人たちが意外にも多く含まれていることも要因と考えられます。

理想的には、市民全員に内視鏡検査を受けてもらいたいのですが、それを負担

する財政にも限りがあります。

そこで、血液検査によって胃がんの高危険群を絞り込み、その人たちに内視鏡検査を受けてもらう方式で、効率よく胃がんを発見しようという考えからこの検査が導入されました。



働き盛りの人たちにも受けやすく

さらに、血液検査は、基本検診時の採血を利用して簡単に行うことができ、働き盛りの人たちにも短時間に受けもらえるので受診率が上がり、胃がんの発見率の増加にもつながると思われます。

最後に、血液検査法による胃がん検診の主旨を十分理解して、より多くの市民がこの検診を利用してほしいと思います。

そして、ひとりでも多くの人たちが胃がんで命を落とさぬことを切望します。

血液検査表		ヘリコバクターピロリ抗体	
		陰性	陽性
ペプシノゲン法	陰性	A	B
	陽性	D	C

■ A 健康な胃 ■ B 胃潰瘍が起こりやすい
■ C・D 胃がんが発生しやすい

医療・介護・福祉を守る 府民集会開催される

開催日:6月2日 会場:福知山市民会館



6月2日、「京都府医療推進協議会」主催、福知山医師会後援の「これからの医療・介護・福祉を守る府民集会」が福知山市民会館で開催され約450人の市民の方に参加していただきました。集会では、高尾福知山医師会長が開催者を代表して開会挨拶し、京都府北部の医療の危機を訴え、安心して暮らせる社会づくりを目指す集会の趣旨を述べました。

「この国の医療はいったい」

この後ワンダリングパーティによる寸劇「介護難民、医療難民」が演じられました。劇は脳卒中の夫をもつ75歳女性が十分なりハビリも受けられずに早期に夫の退院を余儀なくされる苦労、我が娘の出産では地元病院の産科が突然閉鎖されるエピソードが演じられ、最後には後期老人医療制度のため検査さえ希望通りに受けられない顛末で、婦人の「この国の医療はいったいどうなってしまったの」との悲痛な叫びで幕を閉じました。



福知山の 医療についての討論

ついでパネルディスカッションでは、患者、医療機関、介護福祉を代表する4氏の討論が行われました。



要介護4、5の重度要介護者

- ・介護サービスがない
- ・介護者が不在の場合は限度額を超えてしまう
- ・施設は満床
- ・家族が頼り、家族は倒れられないプレッシャー
- ・臍ぎ先と実家の介護に携わる人も...

「社会保障の後退を阻止し、地域格差のない平等で十分な

地域医療への不安

まず患者代表がご自身の住まわれる地域の高齢化が進み、医療機関への通院が困難な高齢世帯、独居老人が増えている現状を報告され、医師不足を理由に地域の診療所が閉鎖縮小されることへの不安を訴えられました。



地域医療の現実



医療を提供する側を代表して富士原京都ルネス病院長が深刻化する勤務医不足・看護師不足を訴え、その要因となった新臨床研修医制度や看護基準の変更など地域医療の現実を無視した政府の医療政策について意見を述べました。氏はこのままでは近い将来、京都府北部にはただ1箇所の病院しか残らない事態が起こりかねないと現状の危機を切々と訴えられました。

介護の実状と日本の医療

ついで介護支援専門員の山下氏が益々過酷化する業務と、他方で進む介護療養費削減の狭間で苦悩するケアマネージャーの実状を淡々と述べられ、現状では経済的弱者や障害者が必要な介護サービスを利用できない事態を指摘されました。

最後に座長の安達京都府医師会副会長は世界で一番の長寿国を達成し最高の評価を得ている日本の医療が欧米諸国よりはるかに少ない世界で19番目の医療福祉予算（対GNP比）で行われている現状を紹介しました。それにもかかわらず政府は医療費削減の一点のみで政策を無情に進めていると現政府の医療制度改革を批判しました。氏の「医療福祉の崩壊しようとするこの国がどうして美しい日本なのでしょうか」との言葉が印象的でした。



集会は「社会保障の後退を阻止し、地域格差のない平等で十分な医療・介護の提供できる政策の実現と障害者施策の充実」を求める決議を採択し、岸本舞鶴医師会長の閉会の辞で終了しました。

初夏の強い日差しに気温も相当に上昇した当日、補助椅子が準備される程参加者で満杯になったホールでは文字通り熱い討論が交わされました。開催に当たりご協力いただいた医療機関、介護福祉施設の皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

医療・介護の提供できる政策の実現と障害者施策の充実

生活習慣病の早期発見と予防のため30才以上の方は 基本健診を受けましょう

高血圧や糖尿病などの生活習慣病は、自覚症状がないまま進行していきます。そのため、定期的に健診を受け、自分の健康状態を継続的に把握しておくことが大切になります。福知山市では30才以上の方に基本健診を実施しています。

集団健診と個別健診

基本健診にはあらかじめ保健福祉センターへ申し込みをした上で保健福祉センターや地域の集会所などでうける集団健診と、予約申し込みが要らず、直接最寄りの基本健診指定医療機関で受けられる個別健診があります。基本健診の自己負担金は集団健診では今までは無料でしたが、今年度から500円となります。個別健診では昨年度と同じで1200円です。

ただし70才以上の方は全て無料となります。さらに生活保護世帯の方や市民税非課税世帯の方は無料制度がありますので保健福祉センターに問い合わせして下さい。

50才以上の男性で希望者には前立腺がん検診（血液検査）を一緒にうけることができます（自己負担金200円が追加）。

また希望者には肝炎ウイルス検診も受けることができますがこの検査はあらかじめ保健福祉センターへ申し込みが必要です（自己負担金200円が追加）。

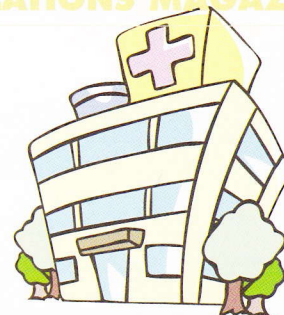
増加しつつある生活習慣病の早期発見と予防のために、年に1度は健診を受けましょう。



福知山市の 基本健診

	集団健診	個別健診
健診場所	保健福祉センター、地域集会所など	指定医療機関
時期	5月～11月	8月～11月
予約	あらかじめ予約が必要	予約は要らない、直接医療機関へ
費用	500円（70才以上は無料）	1200円（70才以上は無料）

福知山市で基本健診を受診できる医療機関



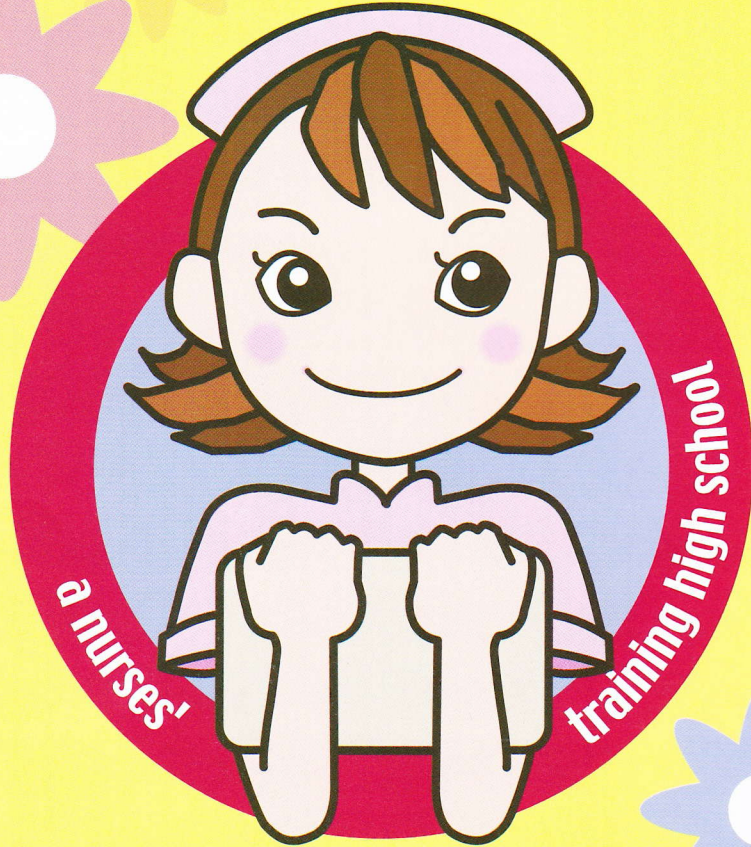
医療機関名	所在地	医療機関名	所在地
足立医院	上新町	いづち医院	西羽合
岩坪医院	西佳屋野	菟原診療所	三和町菟原中
大槻内科医院	北本町一区	大西内科医院	東小谷ヶ丘
岡村医院	内記五丁目	尾立内科・尾立内科中六分院	西平野町・野間仁田
尾張産婦人科内科医院	南本町	金山診療所	上野条
かやの医院	西佳屋野	川合診療所	三和町上川合
川口診療所	野花	木村外科医院	駅南町二丁目
京都ルネス病院	末広町一丁目	雲原診療所	雲原
越山医院	南栄町	小山医院	猪崎
柴田医院	大池坂町	新大江病院	大江町河守
高尾医院	夜久野町井田	竹内医院	岡ノ一町
竹下医院	駅前町	土佐医院	西本町
なかじ医院上夜久野診療所	夜久野町直見	西垣内科医院	夜久野町額田
人見医院	蛇ヶ端	福井内科医院	上篠尾二区
古川医院	南栄町	本町医院	東本町
牧整形外科医院	内記五丁目	牧野医院	口榎原
松木医院	和久市町	松本病院	土師宮町
松山内科循環器科医院	内記三丁目	三岳診療所	一の宮
三和診療所	三和町千束	森井内科クリニック	土師新町
吉河医院	大江町河守	頼田内科医院	南岡
渡辺医院牧診療所	牧		

詳しくは保健福祉センターにお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先 0773-23-6039

夢、叶えませんか？



生徒募集!

願書
受付期間

平成20年1月7日(月)～2月6日(水)

入学願書請求及び募集要項等は下記までお問い合わせ下さい。

福知山医師会看護高等専修学校

福知山市岡ノ174 〒620-0871 TEL 0773-23-6039



この印刷物は再生紙に
インク(大豆油)で印刷しています。